

第3回 北海道 MaaS 推進セミナー

～公共交通の現状とデータの利活用について～（ライブ配信あり）

【開催趣旨】：オープンデータの活用による安価で利便性の高い交通システムをどのように構築していくか、今後の MaaS（マース：Mobility as a Service）を推進していく上での課題は山積している。公共交通の現状に詳しい東京大学の伊藤昌毅准教授を基調講演に迎えるとともにバスのダイヤ編成支援システムのその筋屋を開発された Sujiya Systems の高野社長始め、各界の識者から国内における MaaS の最前線の動きを伺う。

【日時】：2022年2月18日(金)13:30-16:40（開場 13:10～）

【会場】：オンライン開催（Zoom ウェビナー）+ 現地会場（20名）

（現地会場の場合）札幌駅前ビジネススペース 2A 《北5条西6、1階に郵便局のあるビル2階》

【プログラム】：

13:30- 開会の挨拶 北海道 MaaS 推進研究会会長 中島秀之

13:35-14:25 (50分) 基調講演「公共交通のデジタル化の現状と MaaS、データ活用の可能性」

東京大学大学院情報理工学系研究科ソーシャル ICT 研究センター 准教授 伊藤昌毅氏

14:25-14:40 休憩 (5分)

14:30-15:10 (40分) 特別講演「北海道のバスと MaaS ～きちんと使えるデータの基礎知識～」

Sujiya Systems 代表 高野孝一氏

15:10-15:15 休憩 (5分)

15:15-16:00 (45分) パネリスト報告

1) 「MaaS の構築とバス事業の DX」

一般社団法人北海道バス協会 専務理事 佐藤秀典氏

2) 「コロナ禍の今向かう未来」～十勝バスが考える真の生活 MaaS～」

十勝バス株式会社 代表取締役 野村文吾氏

3) 「Mobility meets Community 「移動」が「出会い」に」

ミーツ株式会社 代表取締役 成田智哉氏

16:00-16:05 休憩 (5分)

16:05-16:40 (35分) パネルディスカッション

「北海道における公共交通と MaaS の推進について」(伊藤、高野、佐藤、野村、成田)

コーディネイター 北海道 MaaS 推進研究会 事務局長 藤原達也

16:40 閉会

【参加費】：一般…3,000円、主催・共催団体の会員および官公庁・自治体・独立行政法人…**参加費無料**

※非会員の場合、開催日以降に請求書をご連絡いたします。開催後に請求書に記載の銀行口座にお振込み下さい。

【詳細・申込方法】：<https://maas.h-sangakukan.jp/events/2178> に掲載の申込フォームよりお申し込み下さい

申込 Web フォーム <https://forms.office.com/r/YpQUsyWU4e>

ご登録メールに前日及び当日に視聴アドレスのお知らせが届きましたら、当日そちらに記載のリンクよりアクセスください。

【主催】：



北海道 MaaS 推進研究会
Hokkaido Society for the Promotion of MaaS

一般社団法人
北海道産学官研究フォーラム
Hokkaido Industry, Academia and Government Research Forum



【共催】：産学官 CIM・GIS 研究会、特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会

【後援依頼先】：地理情報システム学会北海道支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会北海道支部、一般社団法人北海道建設業協会

【連絡先】：北海道 MaaS 推進研究会 TEL：011-374-6836 / E-mail: maas@h-sangakukan.jp